

この現実を私たちはこの社会の中で許しているのか……と浅井教授は強調します。

日本の子ども貧困率上昇の背景

残念ながら、日本政府は本気で子どもの貧困を改善する意思はありません。子ども貧困率は1985年10.9%から2012年16.3%に上昇、さらに母子世帯の半数が貧困

という先進国の中で最悪の水準。こうした状況が、今や家族責任に帰する問題ではなく、現代社会の構造と政策、特に雇用と賃金政策によって生み出されている。このことが問題です。

子ども貧困対策、4つの矢

第一の矢 食の補償<第二の矢 学習権の保障<第三の矢 進学保障<第四の矢 労働生活の連携<
四つの矢を的外さず、どう放つていくのが、行政施策として問われています。

それぞれの持ち場で真剣に考えたらやれることがあるのではないかと結びました。
常山 知子

違憲立法 戦争法案の廃止と、安倍政治の

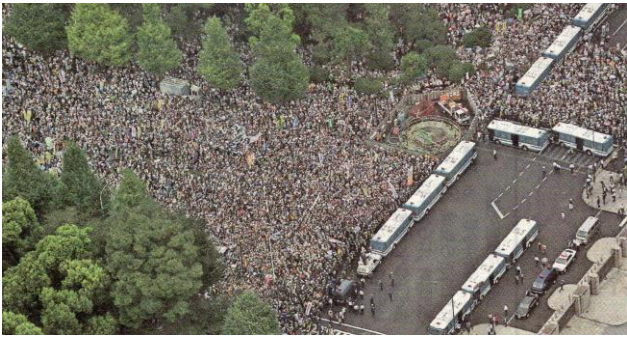
退陣を求める830総行動

国会周辺には、12万人、全国で100カ所、皆野のヤオコー前には25人。土曜日17時ヤオコー前のスタンディングは定例化。東京に行かない人は、30日16時全国の取り組みに呼応してヤオコー前で2日連続でスタンディング。もちろん皆野からも国会前に10人近くの人が駆け付けた。

参加者の子供さんから国会前の様子が入った写真入りメールも届いた。

政府の「具体例」は「デタラメ」

○安倍首相はパネルまで使って日本人を輸送する米艦の防護を「例にし



国会前の人集まり

たが、中谷防衛大臣は日本人が載っていないくても集団的自衛権行使はありうる。○ホルムズ海峡の機雷掃海」も当のイラン政府が海峡封鎖などありえないと否定する中で、もう政府は言えなくなっている。



皆野ヤオコー前

米軍への軍事支援、法律上は毒ガスも核兵器も何でも運べる。歯止がない。自衛隊制服組はすでに法案成立を見越して米軍と自衛隊の「軍事間の調整所」を設置するとしている。戦争法案の危険性は明らかです。廃案しかありません。

議員のひとりごと

常山 知子



私は、7月18日から毎週土曜日の夕方、40分程、町の人といっしょにヤオコー皆野店の前の国道で「アベ政治を許さない」と書いたポスターを持って、通る人や車にアピールしています。

「アベ政治を許さない」この字は皆野名誉町民の金子兜太さんが書いたものです。兜太さんは「アベ」となぜカタカナにしたのか?、この人に漢字を使うのはもったいないと痛烈に批判。今、アベ政治が進めようとしている戦争への道。自身が経験した戦争。ふたたび戦争をしてはいけなという熱い思いがにじみ出ています。全国一斉にこのポスターを掲げましょうと、澤地久枝さんや鳥越俊太郎さんらの呼びかけに答えました。兜太さんが書いたポスターをこの町で掲げなくて、どこで掲げるの! そんな思いで皆さんに呼びかけています。戦争法案、消費税増税、社会保障の改悪、年金の引き下げ、原発再稼働、労働者派遣法の改悪……こんなアベ政治許せません!

大企業の内部留保を賃上げに!

原発ゼロこそ経済に展望ひらく!

生活・法律相談 お気軽にご相談下さい

町議会議員 常山 知子

電話・F A 62-6733